



4年生は、様々な教科でタブレット学習を取り入れています。今回は、その中のいくつかを紹介します。

## ◎図工「本から飛び出した物語」

文書作成ソフト Pages を活用して、自分の図工作品の解説書を作りました。テンプレートがあるため、写真と文書を挿し込んでいけば、大丈夫です。注目してほしいところの拡大写真を載せたり、工夫したところを記述したり、工夫して解説書を作成できました。

また、ロイロノートを活用して、普段から、図工作品の写真や書いた文章を提出箱に提出して、友達と共有しています。互いに伝え合いや認め合いをすることができるよさがあります。今後も様々な教科等で活用していきたいと思えます。



作品名:さるにやられたかに

猿に工夫したところ  
木にまきつけたところ  
です。  
かにに工夫したところ  
足一本一本ていねいに  
つくったところです。



【Pages 解説書の例】



【ロイロノートでの伝え合い、認め合い】

## ◎国語「ローマ字の書き方 キーボードの入力と漢字」

熊本市教育センターが作成した「ローマ字の練習」と「play gram プレイグラムタイピング」を活用して、日常で使われている様々な言葉について、キーボードを使ってローマ字入力する練習をしました。左手の人差し指と右手の人差し指を置くところ、ホームポジションを意識しながら、ローマ字入力に慣れていくことができました。



【play gram プレイグラムタイピングの画面】



【校内情報教育部会より】  
様々なソフトを活用しながら、情報活用能力を高めることができましたね。

図工の学習では、友達が作品に込めた思いを知ることができ、鑑賞会が盛り上がったのではないのでしょうか。

練習したローマ字入力を生かして、高学年でもタブレットを効果的に活用していきたいですね。